

処理件数及び必要人数等の積算根拠

(留意事項) 本資料における推計値は、過去の実績等をもとに積算しているため、今後の受給者数の増加等社会情勢等の変化により、推計値が変更されることがあります。また、月によって処理件数の増減があります。

1. 過誤返戻業務 実績・見込

「チェックリスト等」

年度(処理月)	年間件数	増減
R4年度	1,167	
R5年度	951	81.5
R6年度(見込)	986	103.7
平均	1,035	92.6
R7年度(見込)	913	92.6

過誤返戻業務処理件数 見込
(契約期間: R7.6.1~R8.3.31)

*R7.6.1~R8.3.31(10ヶ月分)⇒ 758 件

2. 処理期限

「チェックリスト等」

毎月20日頃※

※ リスト抽出日が毎月25日頃であるため、前月抽出分を翌月処理する。(当月抽出分の当月処理も可。)

3. 処理件数見込及び作業時間数(分)から見た1日あたり必要人数の推計(各年度)

年度	業務別	処理件数 見込	1件あたり 作業時間数(分)	合計 作業時間数(分)
R7年度 (10ヶ月)	チェックリスト等	758	16.0	12,128
	合計	758	-	12,128

年度	(小数点以下四捨五入)				
R7年度 (10ヶ月)	12,128	÷	201	=	60 分/日
	60	÷	465	=	0.13 人/日

1日あたり
0.1人

* 年間作業時間数を年間平日作業日数で割り、さらに1日・1人当たり作業時間で割る。

* 1人あたり作業時間数(分)は、1日(7時間45分)=465分。